

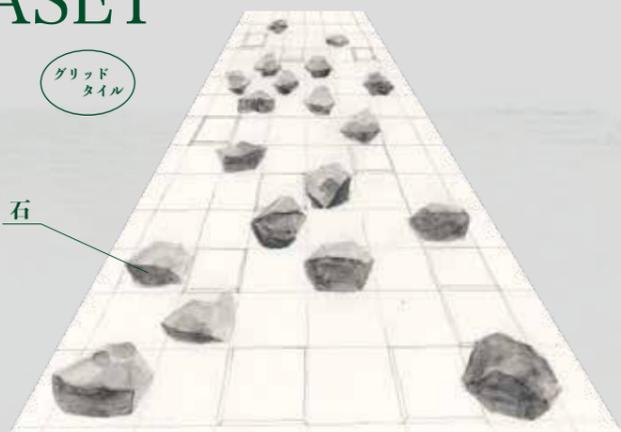
# 03\_Timetable- 調緑 -

## PHASE1

苔・水・石

グリッド  
タイル

石



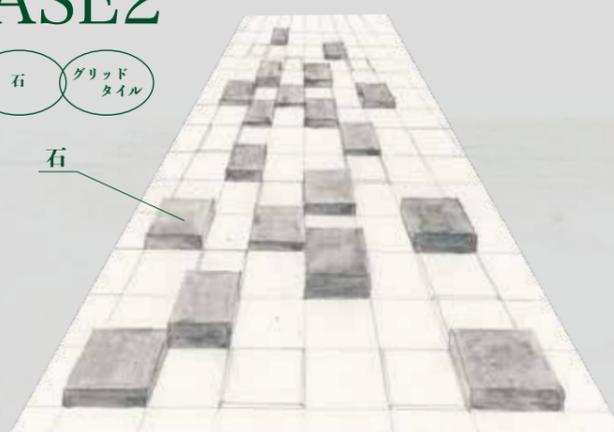
## PHASE2

苔・水・石

石

グリッド  
タイル

石



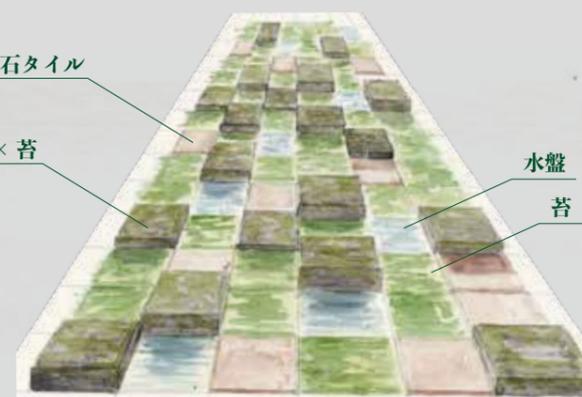
## PHASE3

大理石タイル

石×苔

水盤

苔



## PHASE4



### 石の初期状態

我々のデザインにおいて、石の初期状態は本来の自然の形をしている。  
本来は自然的要素としての扱いである。

### 「人工」への統合

石を本デザインにおける人工的要素、すなわちグリッドデザインに落とし込む。  
これにより、自然的要素「苔・水」→中間的な扱いとしての「石」  
→人工的要素「グリッドデザイン、タイル」への  
スムーズな流れを生み出し、「調和」への下準備とする。

### 人工×自然の初期段階

苔が空間を包み込む前の段階。  
この段階ではグリッドがはっきりし、  
「自然」と「人工」という二項はまだ分かれたままである。

### そして「和」へ

最終的な空間の将来像。  
空間は苔の時間経過により一面に広がり、  
グリッドははっきりしない状態へと変容していく。  
我々が考える「和」のあり方。

# 04\_ 実際の風景の想定

対象地は人気観光地である北海道の大通公園

実際の風景を想定したスケッチ

